

## 大和町三丁目障害者施設地域説明会記録

日時 令和5年3月19日(日) 10時30分から11時30分まで

場所 大和区民活動センター2階 洋室1

参加者 地域住民 6名

社会福祉法人中野あいいく会 3名

株式会社新環境設計 3名

中野区障害福祉サービス担当課長、障害者施設係長

### 1 内容

#### (1) 整備運営事業者の紹介

区より資料を基に選定結果について報告（障害福祉サービス担当課長）  
社会福祉法人中野あいいく会理事長より挨拶

#### (2) 整備後の施設概要説明

株式会社新環境設計より資料を基に説明

#### (3) 今後の整備計画及びスケジュールについて

株式会社新環境設計より資料を基に説明

#### (4) 質疑応答（要旨）

Q 2階の間取りは既存建物と変わるのか。

A（設計会社）変更予定である。

（区）既存建物の南側には、緊急一時保護事業で使用する居室がある。新施設では南側に活動室を配置する予定。

Q 工事車両は北側と南側の道路どちらをメインで使用するのか。

A（設計会社）北側を主に使用予定。

Q 南側道路も多少使用するのではないか。

A（設計会社）使用する予定。

Q 南側道路はゴミの集積箇所があり、時間帯によっては収集車との兼ね合いが心配である。集積箇所や収集車の来る日時が変わるようであれば、事前に地域住民へ知らせる必要もあると思うので、区との調整及び周知をして欲しい。

A（設計会社）今後、区と相談する。

Q 既存建物にはバルコニーはないが、なぜ増設するのか。また、既存建物では南側が中心になっているのに、建替後は北側が中心になっている。現状維持で良いのではないか。部屋の間取りについても見直して欲しい。

A（設計会社）バルコニーは、避難路として設置しており、避難時以外は使用予定はない。

また、バルコニーから下が見えないような壁の工夫等を考える。

Q バルコニーについては、再検討した上での回答を求む。安全も大切だが、それよりも全員が心地よく暮らせることが大切。

A (設計会社) 個別に対応させていただく。

Q 既存建物の南側垣根について、今後は塀にならないのか。

A (設計会社) 駐車やゴミストッカーを配置する兼ね合いで、垣根はなくなる予定。

Q 北側と同様に、開けた感じになるのか。また、車通りも多くなるのか。

A (設計会社) お見込の通り。車通りについては、現状と変わらない。

Q 南側道路は私道であるため、舗装がされていない。過去に重機が鉄板も敷かずに通り、家がかなり揺れた。そういったことの無いようにしていただきたい。

A (設計会社) 工事業者に注意喚起する。

Q 1階図面で建物と境界線との距離をそれぞれ教えて欲しい。

A (設計会社) 別紙平面図の通り。

Q 防災無線の移設に際して、放送できなくなる日数や時期を教えて欲しい。

また、車両通行についても、車通りが多い道路で、通学路にもなっているので、十分に気をつけていただきたい。

A (区) 日数及び時期については確認中である。今後、移設する際の工事に際して、お知らせを近隣へポスティングする予定。

A (設計会社) 車両通行について工事業者に注意するよう申し送りする。

Q 工事期間について、施設の規模からして建設に1年以上かかるのは長いように感じる。

A (設計会社) 工事業者が決定した際に、期間については再度検討することになると思う。決まり次第、改めて説明する予定。なお、昨今の社会情勢的に、物流の機能が低下している等の要因があり、長く見積もっている。

Q また説明会があるのか。

A (設計会社) 工事業者が決定した際に、説明会をする予定。